

国政報告

国会事務所 〒100-8981
東京都千代田区永田町2-2-1
衆議院第一議員会館536号室
TEL 03-3508-7266
FAX 03-3508-3536

大阪事務所 〒569-0804
大阪府高槻市紺屋町11-1
FKビル2F
TEL 072-685-7188
FAX 072-685-7189
E-mail: info@kentakenta.com

ケンタブログ
「政務官日記」配信中



QR
コード

発行：自由民主党大阪府
第十選挙区支部
責任者：上田 光雄
《部内討議資料》

米 国 保 健 省 長 官 と 会 談

<http://www.kentakenta.com/>

世界健康安全保障閣僚級会議

鳥インフルエンザに備え

鳥インフルエンザが、人から人へ感染するように変異した場合、日本では100万人単位の死者が出ると言われています。

こうした状況に備え、G7の保健担当大臣とWHO（世界保健機構）が連携を図る世界健康安全保障閣僚級会議が11月1日に始まり、舩添大臣の代理でワシントンDCに行き参りました。

日本の医療関係の研究開発費は約3500億円、米国の3兆3000億円にはるかに劣りますが、その中心的な研究施設である国立衛生研究所（NIH）が会議場となりました。

私はまず、米国保健省のレヴィット長官と会談。鳥インフルエンザの検体提供をインドネシアが拒否している問題についての対応で合意した後、会合に臨みました。

会合では、我が国がアジア地域における唯一の参加国であることから、新型インフルエンザの発生源である同地域での途上国への支援や早期対策について、リーダーシップをとることをアピールしました。



陸軍の研究施設でレヴィット長官と説明を受ける松浪ケンタ。軍とはいえP4レベルの研究施設を完備する。
※P4レベル：病原体等・作業内容の危険度によって物理的封じ込めのレベルで、常在しない病原体で、とくに危険と考えられるもの



会合では各国の代表と局長級の事務方が1人ずつテーブルにつく。

松浪ケンタのプロフィール



厚生労働大臣政務官
衆議院議員 当選2回

【これまでの活動】

道州制をライフワークとして活動。党道州制調査会の事務局次長として「道州制第2次中間報告」のとりまとめに中心的に関わる。党国会対策副委員長、厚生労働部会部会長代理などを経て現職。

【経歴】元産経新聞記者
昭和46年生、大阪府出身
高槻市日吉台在住、家族は妻と長女 清風高校を経て早稲田大学商学部卒
【特技・趣味】プロボクサーライセンス取得、空手初段。ギター、オートバイ、魚・カメの飼育、英語（TOEIC Aレベル）

道州制、厚生労働政務官

～充実の国政活動、地元のご支援に感謝～

▼委員会で初答弁



質問する側からされる側に。沖縄の厚生年金の特例制度について答弁。

いよいよ師走となりました。本年も1年間お世話になり、誠に有難うございました。

今年の前半は、国会活動と並行しながら、自民党内で「道州制第2次中間報告」をまとめるための活動に没頭しました。その結果、経済界やマスコミなどにも道州制実現への加速感が高まりました。

また8月からは厚生労働大臣政務官に就任し、舛添大臣のもとで年金や肝炎対策、医療、介護、福祉の分野で、大いに政治力を発揮する場に恵まれました。世界最速の少子高齢化など大きな変化の中であって、既得権益や既成概念にとらわれない政治を実践して参ります。

年末に当たり、今年の活動をまとめてみましたのでご高覧ください。どうかよいお年を。

厚生労働大臣政務官
衆議院議員

松本 健太

平成19年の活動ダイジェスト

1月 経団連にて道州制

日本経団連で行われた道州制検討会にお招きをいただき、道州制の現状と意義について、経済界の代表の方々に説明をさせて頂きました。この後、経済界の道州制熱は大きく高まりました。



9月 政務官、団体行脚

厚生労働大臣政務官として、社会保障費の増大にあえぐ現場のヒアリングを企画。医療関係団体や障害者団体など、現在までに約20の全国団体と懇談。厚生労働行政にお声を反映しています。(写真は日本医師会の唐沢会長)



2月 中国国防相と会談

日中関係改善のため、北京で要人と相次ぎ会談。曹剛川・国防相(写真右)とは、お互いに疑心暗鬼にならぬよう、中国軍と自衛隊の交流を約束しました。又国内では王毅大使(当時)とも会談。



11月 世界保健閣僚会議

ワシントンDCで開催された国際会議に舛添要一大臣の代理として出席。G7の保険大臣と鳥インフルエンザの問題などについて意見を交わしました。(写真は会合後の記者会見)



4月 本会議場で代表質問

格差問題が政治課題となる中、パートタイム労働法について本会議場で初質問。パートタイム労働者の待遇改善とともに、「非正規雇用」に代わる表現の使用を提案。この意見は参院選のマニフェストにも盛り込まれました。



地元 大阪10区(高槻・島本)で

7月 市長・町長と議論

奥本務高槻市長(写真左)、川口裕島本町長、市議会議員、町議会議員の皆さんとパネルディスカッションを行いました。地域の未来について忌憚なく意見をぶつけ合いました。



5月 予算委員会で総理に

NHKで生中継された「予算委員会」において総理に質問。道州制について、総理がこれほど予算委員会で時間をかけたのは初めてのこと。さらに政治団体が不動産を所有することの問題点について、論点を浮き彫りにしました。



12月 ミニ集会ツアー

毎週末、地元に戻って精力的に、有権者の皆様のお声を聞いています。中央官僚からは聞くことのできない疑問やアイデアを頂きながらの議論はエキサイティングです。飲み屋さんのカウンターから皆様のご自宅まで、どこでも伺います。

